

NPO 法人 北海道勤労者安全衛生センター

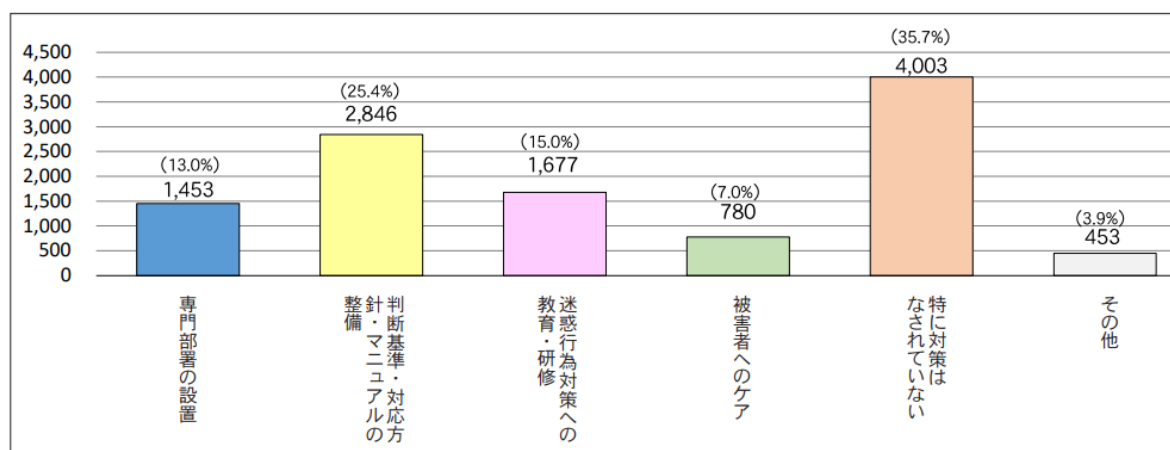
HP: <http://www.hokkaido-osh.org/index.html>

継続「カスハラアンケート調査」分析作業中です 組織・団体のカスハラ対策は？

アンケート調査については、東洋大学教授の桐生正幸さんから「カスタマー・ハラスメントによるメンタルヘルスへの影響」についての分析結果が月末にはまとまる予定です。お待たせしていますが、「結果報告書」を紙面とweb上でお知らせする予定です。今週号では、所属先で実施されているカスハラ対策の内容についての回答をお知らせします。23年度カスハラアンケート調査と比較して、対策を実施する企業等は増加傾向にありますが、自由記述では、実効化されていない(絵に描いた餅)との回答も寄せられています。

Q23. あなたの所属先で実施されているカスハラへの対策について選択してください。【複数回答可】

	専門部署の設置	判断基準・対応方針・マニュアルの整備	迷惑行為対策への教育・研修	被害者へのケア	特に対策はなされていない	その他
割合	13.0%	25.4%	15.0%	7.0%	35.7%	3.9%
件数	1,453	2,846	1,677	780	4,003	453



「マニュアル整備」「教育研修」は増加傾向にあります。一方で「被害者のケア」は横ばい状態となっており、「特に対策はなされていない」とともに大きな課題となっています。カスハラ防止措置の義務化の法改正も検討されており、企業団体の姿勢が問われる問題です。

NEW 労働新聞「24 年度労災補償 精神障害過去最多」カスハラ大幅増加

精神障害が過去最多 カスハラ関連は大幅増に 令和6年度過労死等労災補償

2025.07.04 【労働新聞 ニュース】

list f Bt 保存 印刷 中 大



厚生労働省は令和6年度の過労死等の労災補償状況をまとめ、精神障害に関する請求件数と支給決定件数がともに過去最多を記録したことを明らかにした。請求は前年度比205件増の3780件、支給決定は172件増の1055件に達している。支給決定は初の1000件超え。請求は4年連続、支給決定は6年連続で最多を更新した。

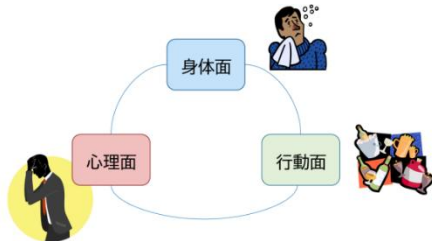
業種別（大分類）にみると、…

業種別の請求件数は、医療福祉 983 件、製造 583 件、卸売・小売業 545 件となっています。支給決定件数も上位3業種は同じで270件、161件、120件となっています。精神障害となる出来事別の支給決定件数は「上司等からの身体的攻撃、精神的攻撃等のパワハラ」が最多の224件、「カスハラ」が108件と前年度より56件もの大幅増加となっています。

NEW 第28回全道セフティネットワーク集会 「桐生正幸」東洋大学教授 講演録 vol.3

6月20日(金)開催の全道セフティネットワーク集会での東洋大学教授の桐生正幸さんによる「カスハラ被害によるメンタルヘルスへの影響」についての講演内容をシリーズで紹介しています。

今回 vol.3 は「ストレスとは何か」についての講演内容をお伝えします。桐生先生からは、ストレスの原因「ストレッサー」とストレス反応を「風船を押さえる力と風船の歪み」に例えて説明がありました。ストレッサー



には、暑さ・寒さの物理的なもの、「心理的なもの」としては「人間関係・仕事の問題・家庭の問題など」があり、ストレス反応には「心理面・身体面・行動面」の反応があり、それぞれ「イライラ、睡眠障害、仕事能率の低下」などがあげられるとしました。

職場のストレスの仕組みとして、「職場の人間関係・感情的負担」がストレッサーとなり、個人要因(ストレス対処力)と緩衝要因(同僚などからのサポート)やそれ以外の要因が反応して、「ストレス反応⇒風船の歪み」として

ストレスとやる気の関係



現れ、疾病の原因となっていると説明がありました。一方で、「ストレスは人生のスパイス」として、ストレスとやる気の関係では「適正ストレス」はやる気を向上させるが、限度を超え「不快ストレス」になるとやる気を減退させることから、ストレスと上手に付き合うことの必要性も理解することが大切だとの解説もありました。

NEW 新入社員シリーズ【9】 Z世代とのコミュニケーション

若手に自慢ばかりを言っていないませんか？

先週号では、「D・E・I」⇒「ダイバーシティ(多様性)、エクイティ(公平性)、インクルージョン(包括性)」と職場での指導・教育の場面でのコミュニケーションについてで、「世代間ギャップ」の一言で片付けてはいけないうこと、Z世代は古い慣習を素直に抵抗なく心から受け入れることはないことから、「従来の慣習に疑いの目を向け、要らない慣習は辞める・捨てる勇氣」を持つことが経営者・指導者には必要だということをお伝えしました。



今回は、皆さんは若いころの飲み会・懇親会で上司や先輩の方々とどんな話をしていたか？覚えているか？という記事です。その際に、先輩・上司は皆さんの話を熱心に聴いてくれましたか？おそらく多くの答えはNOとなるでしょう。上意下達を軸とするピラミッド型の組織は高度成長期以降の日本企業の中で強固に定着してきたものです。懇親のために催されるはずの飲み会であっても、序列意識の確認の場と化した面は否めないと思います。古参兵のような先輩からの「薫陶を受ける」「ひたすら自慢話を聞かされる」「お酒を注ぐ場・時間」であったとすれば、現代の若手・Z世代は、そうした雰囲気や許容しないと言われています。Z世代にとっては苦行の場になっており、辛い思いをしたと上司・先輩に相談するのはまだマシで、理由を告げずに退職してしまう可能性も否定できません。



Z世代を受け入れ、定着させていくようにコミュニケーションを取っていくには、シニア層は自身のマインドセットを整えていく必要があります。これまでの自分のキャリアを振り返り、仕事をしていく上でのモチベーションについて「誰かの役に立っている」とか、「社会に必要とされている」などの感覚を呼び戻すことが必要です。Z世代の人たちは「社会的存在意義」を大切にするように育てられていると言われています。自慢話はやめて、後に役立ったと感じる「失敗談」を伝え、自身の組織・会社の理想・理念や情熱を駆り立てるものは何かを丁寧に説明してあげることが重要だと言われています。

NEW 熱中症対策は万全ですか？ シニア層ほど熱中症に注意！ カラダの仕組みの理解を

厚労省は今年6月1日に省令(労働安全規則)を改正し、職場における熱中症防止の強化策を示し、「早期発見・報告体制の整備」「重篤化防止に必要な措置への対応」「関係労働者への対策周知」などを事業者にも罰則付きで義務付けたことなど、これまでもお伝えしてきました。

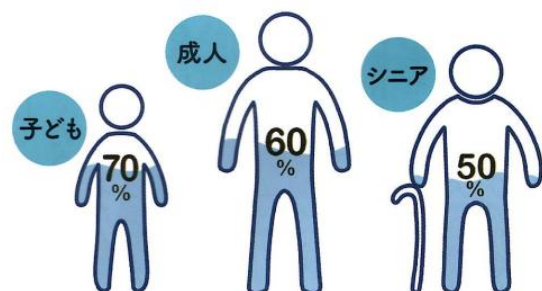


熱中症は暑さや蒸し暑さが原因で、体の水分が足りなくなる脱水症から始まる。

筋肉 足がつる 脳 頭痛 胃腸 吐き気



筋肉に異常が起こるとだるさや脱力感、足がつるといった症状が出る。脳の場合は頭痛、胃腸の場合は吐き気などが起こる。



シニアの体内水分量が少ない分、枯渇しやすく、脱水症も起こりやすくなる。それが熱中症の引き金となる。

今回は、シニア層ほど注意が必要であり、熱中症の原因と症状についての記事となります。そもそも熱中症とは高温多湿の環境下にいることが原因で起こる症状の総称となります。恒温動物の人間は汗をかいたり、血管を拡張させるなどして体温を一定に保とうとしています。その体温調節をしていくうちに体の水分が足りなくなる脱水症から熱中症が始まると言われています。「食欲不振」「足がつる」「頭痛」「吐き気」などが初期症状となり、「脱水症」が共通した現象となっています。脱水症では全身を流れる血液の量が減少し、十分な栄養や酸素が供給されなくなってしまう、臓器の機能が低下して様々な不調を発生させます。これが進行すると脳機能に影響が出て、意識の低下、嘔吐とともに、体温の上昇も伴って体表温度は38度を超えてしまいます。さらに重篤化すると、深部体温(脳や内臓)も上昇して臓器不全を起こします。肝臓・腎臓が不全を起こし、筋肉にも異常をきたし意識もなくなってしまう。これが熱中症で、命を落とす危険があるという理由です。

熱中症は誰もがかかる可能性がありますが、中でもシニアは特に気をつける必要があります。シニアが熱中症になりやすい大きな理由は脱水症を起こしやすいからと言われています。人間の平均体内水分量は、子どもが体重の70%、成人では60%ですが、シニアは50%しかないと言われています。水分量が少ない分、枯渇しやすく脱水症も起こりやすくなり、それが熱中症の引き金となります。また、シニアはのどの渇き気づきにくく、暑さも感じにくくなっています。蒸し暑い時期はのどが渇いていなくてもマメに水分補給を行い、エアコンも利用することが必要となっています。

お知らせ センターの教育 DVD(レンタル料無料) 北海道安全衛生センター所有 DVD 一覧(PDF)

申込は safety@rengo-hokkaido.gr.jp

会員組織でなくてもお貸します

企業・団体での研修会講師の依頼・相談も当センターへ

■ 中 | 災 | 防 | 技 | 術 | 支 | 援 | 部 | 情 | 報 |

令和6年度の研修・セミナーの開催日程もホームページに掲載しています。

詳しくは、各研修等のページをどうぞご確認ください。

<https://www.jisha.or.jp/seminar/oshms/index.html>

<安全衛生団体>

- 中央労働災害防止協会 <http://www.jisha.or.jp/>

- 厚生労働省ホームページ https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_40277.html に掲載。

- 北海道安全衛生サービスセンター <http://www.jisha.or.jp/hokkaido/>

- 安全衛生情報センター <http://www.jaish.gr.jp/index.html>

- 労働科学研究所 <http://www.isl.or.jp/>

- 労働者健康安全機構 <https://www.johas.go.jp/>

- 労働安全衛生総合研究所 <https://www.jniosh.johas.go.jp/>

- 北海道産業保健総合支援センター（産保センター） <http://www.hokkaidos.johas.go.jp/>

- 職場のあんぜんサイト (mhlw.go.jp)

- 労働調査会 <https://www.chosakai.co.jp/>

- 日本産業カウンセラー協会北海道支部

[一般社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部 \(counselor.or.jp\)](http://counselor.or.jp)

【必見】「2024 年度 働く人の悩み相談室」開設中！しております。詳しくは[こちら](#)から お申込み・お問い合わせは下記までご連絡下さい。▼ご予約は電話：011-209-7000（平日 9 時～17 時 ※土日祝日はお休み）メール：sapporo@counselor.or.jp（当日をご希望の方はお電話での受付になります。）

- [個人の方へ | カウンセリングのご相談 | 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 北海道支部 \(counselor.or.jp\)](#)

- [日本産業カウンセラー協会 <http://www.counselor.or.jp/>](#)

<行政>

- 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>

- 厚生労働省 北海道労働局 <https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/>

- 北海道 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

- こころの耳（メンタル専用サイト） <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

「事例紹介」に検索機能を追加しました。

[こころの耳 Q&A | こころの耳: 働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト \(mhlw.go.jp\)](#)

- パワハラポータルサイト「明るい職場応援団」 <https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/>

- アスベスト情報 <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/sekimen/index.html>

- 独法 労働政策研究・研修機構（JIL） <https://www.jil.go.jp/>

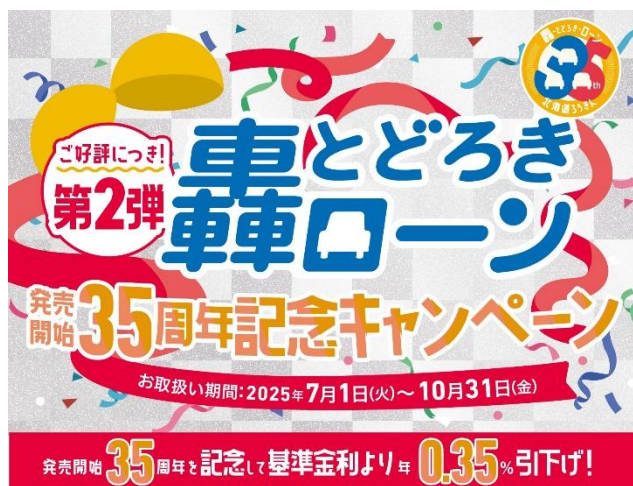
■ いじめ・メンタルヘルス労働者支援センター（IMC） <http://ijimemental.web.fc2.com/index.html>

< おすすめHP >

- ガン情報 がん対策情報センターについて
- がんと仕事のQ & A
- 過労死防止学会 <http://www.jskr.net/>
- 全国過労死を考える家族の会 <http://karoshi-kazoku.net/>
- 日本アドラー心理学会 <http://adler.cside.ne.jp/index.html>

〒060-0004 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル 5F

事務局長理事 木下真一 TEL 011-272-8855 safety@rengo-hokkaido.gr.jp



ご好評につき! **第2弾** **車とどろき 車ローン**

発売開始 **35周年記念キャンペーン**

お取扱期間: 2025年7月1日(火) ~ 10月31日(金)

発売開始 **35周年を記念して基準金利より年 0.35% 引下げ!**

NEW! ご返済期間が **最長15年** まで延長! ※10年超は「変動金利」の場合に限り、※固定金利は対象外です。



ろうきん 紹介 キャンペーン

2025 5/15 ~ 12/31

紹介した人に...
1. もれなく **QUO カード**
2. 紹介いただいた **人数 × 500円分 プレゼント!**

紹介された人にも...
1. もれなく **図書カード**
2. **500円分 プレゼント!**

お手続きは こちら

対象商品

対象商品	紹介された方の条件
①住宅ローン	ローン優待・優待
②無担保のローン(車ローン等)	ローン優待・優待
③定期預金(10万円以上)	新規優待
④お子さま窓口(児童手当・児童手当・児童手当)	新規優待

詳しくはお気軽に(ろうきん店舗) またはWEB・フリーダイヤルへ

0120-5-109-26

<https://www.rokin-hokkaido.or.jp>



無料 登録不要

お住まいの 地盤診断サービス

地震の揺れ・液状化・浸水の可能性など、すぐわかる

たすけあいの輪をむすぶ **こくみん共済** 北海道推進本部

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。